

ぶらっと

草津が
もっと好きになる

草津まちなか散歩

「湯畑」の
周りを
ぶらっと

温泉街の中心、草津のシンボルとして親しまれているのが湯畑です。冬には雪景色とかさなり、幻想的な風景が見られるかもしれません。湯畑をはじめ、草津には主に6つの大源泉があります。その源泉のうち今回は、歴史ある「白旗源泉」と、足湯も併設される「地蔵源泉」をご紹介します。源泉ごとの泉質を楽しみながら、草津の湯を満喫してみませんか。

①白旗源泉・頼朝宮

白旗湯畑から湧き出る源泉は、草津でも最も古いとも言われており、その昔狩りて草津を訪れた源頼朝が発見したと言われています。1783年、白旗湯畑の中に建立された「頼朝宮」という石の祠は、草津町の指定文化財となっています。



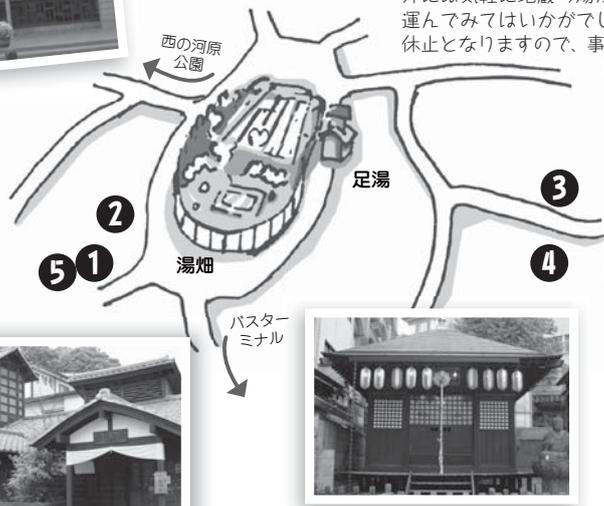
②白旗の湯

草津でも、人気の高い共同浴場。湯温は45℃以上で殺菌効果が高く、美白美肌の湯と言われています。かつて源頼朝が浸かったことから「御座之湯」と称されていましたが、明治30年に源氏の白旗に因み、「白旗の湯」と改称されました。



③地蔵の湯

湯畑から徒歩約5分の距離にある地蔵の湯は、地蔵源泉から引かれる湯を使った共同浴場です。2006年に改築された木造の建物は、天井も高くゆったりとした気分で利用できます。外には気軽に地蔵の湯が楽しめる足湯もあるので、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？（冬期期間中、足湯は利用休止となりますので、事前にご確認ください）



④地蔵堂・地蔵源泉

今から約200年前の1808年、修験山伏である葛城山常楽院の御堂として建立されました。地蔵堂の向いには、湯の花が湧き出る湯源泉、「地蔵湯畑」があります。湯畑脇の目洗地蔵は、その昔、地蔵の湯で眼病が治癒した人があつたことをたなかつたことから安置されました。



マンホールの蓋

草津ならではのマンホールのデザイン。この他にもいろいろなマンホールのデザインがあります。みなさんも探してみてください？



⑤ごぞのゆ 御座之湯 2013年4月25日にニューオープン!



はるか昔から癒しの湯として長い歴史を持つ、湯の街・草津。江戸から明治初期にかけて湯畑周辺には数多くの共同浴場があり、その中のひとつである「御座之湯」が、この度再建されました。風情ある木造2階建ての湯屋では「湯畑」「万代」と二種類の源泉を楽しむことができます。

営業時間 7:00 ~ 21:00 (最終入館は20:30まで)

入場料 大人...500円 / 小人 (3歳以上小学生以下) ...300円



草津周辺イベント情報

1~3月

| | |
|------------------------|-----------|
| 「草津味うどん」ふるまいイベント | 1月中旬 |
| 「湯けむりジャズ」第2弾 | 1月中旬 |
| 草津国際スキー場 開場100周年記念雪まつり | 1月下旬 |
| キャンドル「夢の灯り」 | 11月下旬~2月末 |
| スノーシューで行く「冬の森ウォッチング」 | 1月~3月 |
| 湯畑イルミネーション | 3月上旬 |



詳しい情報は草津温泉観光協会ホームページ「湯 Love 草津」をご覧ください。 <http://www.kusatsu-onsen.ne.jp/>

埼玉県市町村職員共済組合草津保養所



ALPENROSE

アルペンローゼ

お申し込み・お問い合わせ

【草津保養所アルペンローゼ】 〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町草津 512-2
 【埼玉県市町村職員共済組合 施設課】 〒330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町 7-5-14 さいたま共済会館内

(0279)88-1300(代) (048) 822-3304

ホームページアドレス www.saitama-ctv-kyosai.net